みよし議会だより

きずな

第104号
平成２８年５月１５日
発　行／みよし市議会
編　集／議会広報特別委員会

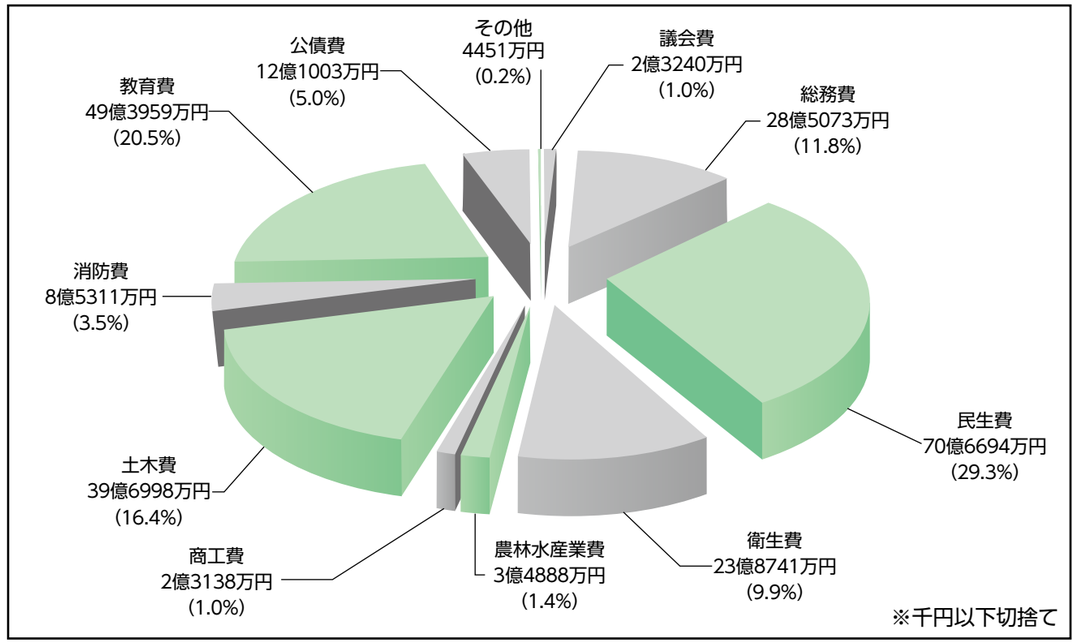
■みよしの彫刻（次元の風景）

目次

２８年度当初予算 …… P2～P3
２８年度事業あれこれ …… P4～P5
２８年３月議会報告 …… P6～P7
常任委員会Q＆A …… P8～P9
１１人が市政を問う（3月議会代表・一般質問）…… P10～P15
議案の採決状況 …… P15
特集　地区防犯パトロール隊紹介（莇生行政区）…… P16

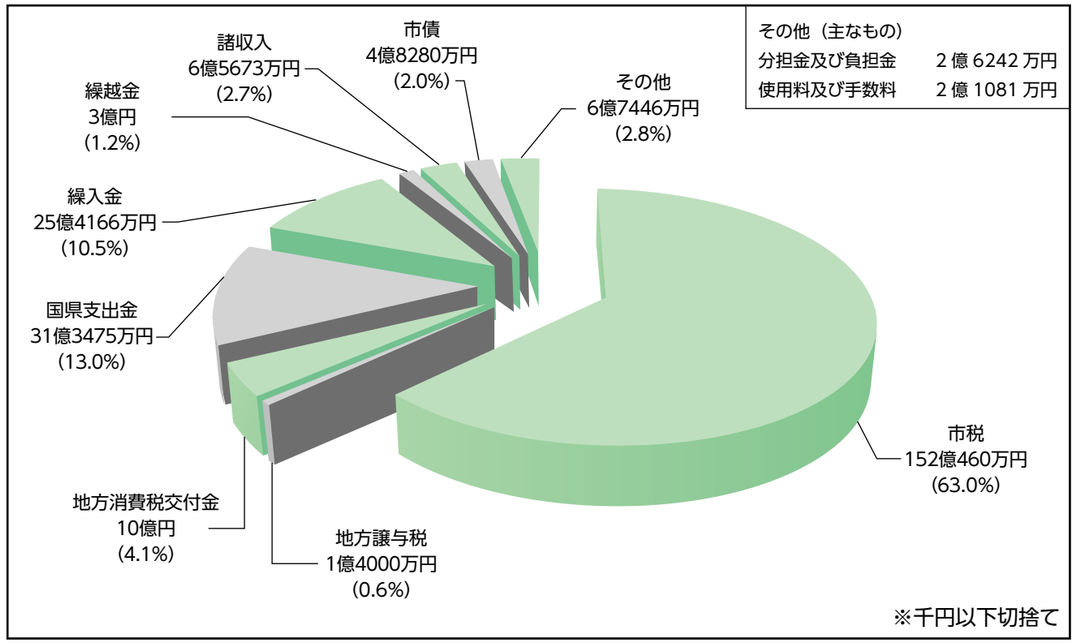
28年度 一般会計は 予算が決定! 241億3500万円

歳　出（内訳及び構成比）



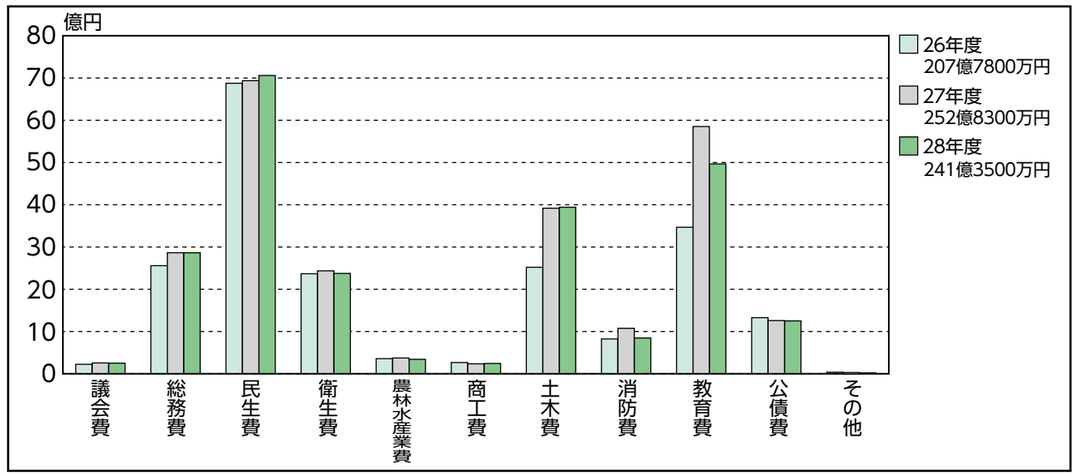
※千円以下切捨て

歳　入（内訳及び構成比）



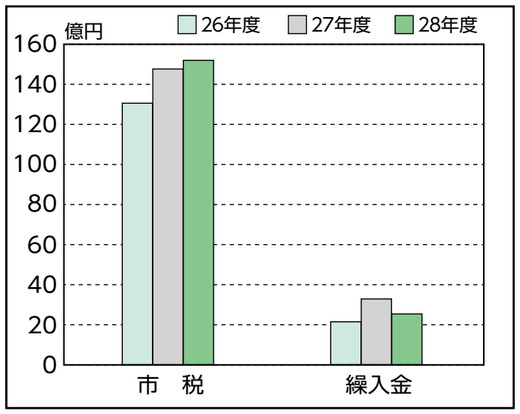
※千円以下切捨て

歳出比較



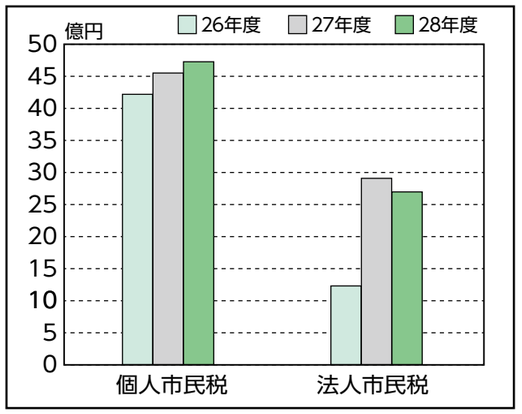
◇28年度一般会計予算は27年度に比べ11億4800万円（4.5%）の減額です。
減額の主な内容：教育費の図書館学習交流プラザ建設事業、消防費の防災行政無線デジタル整備事業などの事業完了によるものです。

歳入比較



◇市税は152億460万円で、27年度と比べ4億500万円の増額です。
◇繰入金は25億4166万円で、27年度と比べ8億141万円の減額です。

市税比較



◇個人市民税は47億600万円で、27年度と比べ1億9500万円の増額です。
◇法人市民税は27億2000万円で、27年度と比べ2億1000万円の減額です。

28年度事業あれこれ

◆（仮称）はたらくサポートセンター事業

1350万円

障がい者や生活困窮者等の相談・就労支援事業をふれあい交流館で行います。

◆（仮称）子ども総合支援センター建築事業

1億416万円

子育てに関する総合相談サービス等を行なうため、旧中央図書館を改修します。

◆果実海外輸出促進プロモーション事業

178万円

農産物の海外輸出プロモーションを行い、ブランド化と海外輸出販路拡大を図るための調査をします。

◆防災ラジオ購入

388万円

災害情報等を市民へ、より確実な情報の伝達を図るため、防災ラジオを市民に販売します。

◆小学校普通教室空調機設置工事

6億9402万円

市内8つの小学校のすべての普通教室（173室）に空調機を設置します。

◆トレーニングルーム備品購入

1989万円

市民の健康づくりの促進のため、総合体育館のトレーニングルームを改修します。

◆院内保育所・病児病後児保育施設整備設計業務委託

1100万円

市民病院内に院内保育所の開設および病児病後児保育施設の整備に向けての実施設計を行ないます。

◆（仮称）みよし市教育センター改修工事

6762万円

教職員の研修・研究活動の拠点とし、多くの学校関係者が活用できるよう、旧青少年ホームを改修します。

平成28年第1回定例会（3月議会）報告

3月議会は3月3日（木）～23日（水）の21日間の会期で開催。条例の制定2件、条例の一部改正27件、27年度補正予算7件、28年度予算8件、物品購入締結2件、指定金融機関の指定1件、市道路線認定1件、報告2件、議員提出議案1件、意見書1件、請願1件が審議されました。主な内容を報告します。（千円以下切り捨て）

条例の制定・改正

○行政不服審査会条例

行政不服審査法の全部改正により、みよし市行政不服審査会を設置するものです。

○職員の退職管理に関する条例

地方公務員法及び独立行政法人法の一部改正に伴い、職員の退職管理に関して規制、届出を義務づけるものです。

○手数料条例の一部を改正する条例

行政不服審査法の全部改正に伴い改正します。

○特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償支給に関する条例の一部を改正する条例

国家公務員の給与改定に伴い、議員・市長・副市長などの期末手当の改正をします。

○議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例等の一部を改正する条例

国家公務員の給与改定に伴い、給料表、手当の改正をします。

○職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

機構改革に伴い、職員定数を改正します。

○職員定数条例の一部を改正する条例

コンビニ等で証明書の交付が受けれるようにします。

○印鑑条例の一部を改正する条例

公平委員会委員等の報酬の見直しにより、一部改正します。

○附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例

がんばる地域応援補助金の創設に伴い、審査会を設けるために改正します。

○地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例

打越山ノ神地区計画の建築物の用途の制限を定めます。

○奨学基金の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

基金の取り崩しができるように改正します。

○都市公園条例等の一部を改正する条例

受益者負担の適正化により、未改定の部分を改定します。

○みよし市立ふれあい交流館及びみよし市立公民館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

図書館学習交流プラザ開館に伴い、ふれあい交流館に関する規定を削除します。

◎サンライブ

27年度補正予算

○一般会計補正予算
283億7681万円

○国民健康保険特別会計補正予算
53億9841万円

○下水道事業特別会計補正予算
15億8372万円

○農業集落排水事業特別会計補正予算
3億3375万円

○介護保険特別会計補正予算
20億2202万円

○やすらぎ霊園特別会計補正予算
1億6317万円

○後期高齢者医療特別会計補正予算
4億6377万円

28年度予算

○一般会計予算
歳入歳出総額
241億3500万円

総務費
◆シティプロモーション事業
700万円

民生費
◆自立相談支援事業等委託
1350万円
◆（仮称）子ども総合支援センター建築事業
1億416万円

衛生費
◆エコエネルギー促進事業
6800万円

農林水産費
◆果実海外輸出促進プロモーション事業
178万円

商工費
◆企業再投資促進補助金
1468万円

土木費
◆三好ヶ丘駅前再整備基本構想策定業務委託
770万円
◆舘生住宅大規模改修工事
1億9670万円

消防費
◆災害対策用品購入事業
1809万円

教育費
◆小学校普通教室空調機設置工事
6億9402万円
◆北中学校大規模改修事業
3億2947万円

○国民健康保険特別会計予算
歳入歳出総額
55億4392万円

○下水道事業特別会計予算
歳入歳出総額
22億1644万円

○農業集落排水事業特別会計予算
歳入歳出総額
3億7089万円

○介護保険特別会計予算
歳入歳出総額
19億2209万円

○やすらぎ霊園特別会計予算
歳入歳出総額
3949万円

○後期高齢者医療特別会計予算
歳入歳出総額
5億1158万円

○病院事業会計予算
収入・支出予定額
36億5895万円

物品の購入契約締結

みよし市図書館学習交流プラザ備品、及びみよし市立中央図書館システム機器の購入

指定金融機関の指定

岡崎信用金庫を3年間指定金融機関に指定します

市道路線認定

根浦及び三好町地内の2路線を追加認定します。

意見書

地方法人課税の見直しに対して必要な対策を求める意見書を採択し、国に提出しました。

請願

若者も高齢者も安心できる年金制度の実現を求める請願を不採択しました。

常任委員会報告Q&A

各委員会の付託案件の審査内容をお知らせします

総務協働委員会

みよし市職員定数条例の一部を改正する条例

Q　市長の事務部局及び教育委員会の事務局の職員定数を見直すとのことだが、見直しの内容は。

A　組織見直しにより、生涯学習課の業務を協働部から教育委員会へ変更するため、定数を見直しするものです。

27年度一般会計補正予算

Q　地籍調査測量業務委託費が減額になっているが、今年度の作業工程を増やすことはできなかったのか。

A　地籍調査は工程単位で進めており、一つの工程を進めるまでの予算に満たないため減額補正となりました。

Q　みよし悠学カレッジ講座運営事業費が減額になっているが、受講された人数は。また、魅力ある講座を増やす考えは。

A　市全体では2600人、悠学カレッジだけを見ると、2270人の受講です。今後は、生活創造と言われる趣味や環境分野の講座を考えていきます。

28年度一般会計予算

Q　あいち共同利用型施設予約システム導入業務委託について、導入することによる市民のメリット、利便性はどのようか。

A　現在の予約システムは平成15年2月から運用しています。更新に際して、愛知県が行っている共同利用型、県内の29の市町村が加入する本システムの導入を計上しました。加入市町村に属するすべての施設が同じ操作で予約が可能であるため、利便性に優れていると考えます。

Q　防災ラジオ配布事業について、配布先と1台あたりの負担金額は。

A　配布対象は市内の世帯及び事業所です。負担金額は1台3000円です。

28年度国民健康保険特別会計予算

Q　国民健康保険レセプト点検事業について、どのような点検なのか。

A　国民健康保険団体連合会とは違った観点で、単月のレセプト内容全般の点検や1か月に1回、3か月に1回といった指導料、医学管理料などの加算となる請求もあり、過去のレセプトを見ての縦覧点検を行っています。

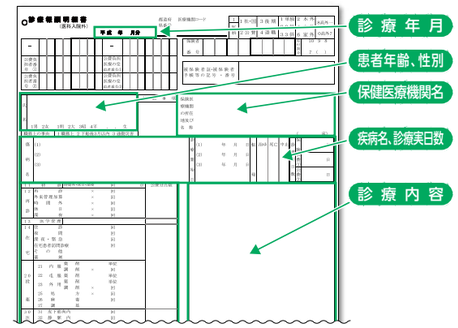
文教厚生委員会

27年度一般会計補正予算

Q　天王小学校大規模改修事業は、専決処分で1千万円程の増額変更契約がされ、7千万円の減額補正されたが、設計段階で想定できたのでは。

A　変更契約の主な理由としては、警備員を、工事開始後に学校及び周辺住民からの要望により増員しました。また、体育館内装では、施工業者から提案された、より耐久性に優れた塗装を採用しました。外壁の補修範囲は、設計でも打鍵（だけん）等で検査をするが、足場を組むこと等はしないため、高い位置などでは、施工段階で発覚する場合もあります。

　改修工事では、着手してから発覚し、変更の必要が生じることが多くなるのが実情です。今後、できるだけ設計の変更がないようにします。



◎医科レセプトイメージ

◎「天王小学校大規模改修」

常任委員会報告Q&A

各委員会の付託案件の審査内容をお知らせします

奨学基金の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

Q　奨学金に定員や上限に制限と奨学金の選考基準と選考プロセスは。

A　26年度は、予算を増額補正して対応しました。特に定員等は設けておらず奨学金については、広報みよしやホームページで募集しています。対象として成績が5段階評価3・5以上あり優秀であり、世帯収入が生活保護基準の1・5倍以内で経済的な理由で就学困難な方です。その他に、みよし市に1年以上居住していることです。

28年度一般会計予算

Q　福祉の窓口と（仮称）はたらくサポートセンターの窓口の位置づけは。

A　福祉の窓口は引き続き市役所内に開設され、どのような相談にも応じますが、生活困窮者に該当する事案は、（仮称）はたらくサポートセンターへ引き継ぎ、担当が対応します。

Q　（仮称）子ども総合支援センターの工期、内容は。また、各地域の子育て支援センターとの関わりは。

A　7月以降に工事を発注し、平成29年4月の開所を予定しています。主に未就園児が親子で利用できる子育てふれあい広場、子育てに関する総合相談窓口、ファミリーサポートセンターなどが整備される計画です。また、市内に5箇所ある子育て支援センターの事業を統括する機能を持たせる予定です。

経済建設委員会

27年度一般会計補正予算（第6号）

Q　商工業活性化補助金の実績は。

A　知的財産取得支援事業1件20万円、景観整備事業1件14万7500円、事業合理化事業3件155万4000円、合計190万1500円です。

Q　道路照明灯のLED化の進捗は。また何基あるか。

A　25年度から新設や老朽化による建て替えはLED化にしています。全体で1092基あり、そのうちLEDは79基です。

Q　市道黒笹三本木線工事負担金が当初予算4875万円で、3745万円の減額だが、理由は。

A　隣接するゴルフ場コースへの影響が短期間となるよう要請があり、当初の310mの予定が70mになり減額となりました。

27年度下水道事業特別会計補正予算（第2号）

Q　全県域汚水適正処理構想見直しは。

A　下水道区域流入が予定されている福谷町広久伝、福谷町大沢、茹生町山田、農業集落排水の東山処理区、三好下、西一色の点在する家屋を区域に入れる計画で43haの見直しです。今後東山処理区を公共下水道に繋ぐ計画で、東山以外は施設の老朽化をみながら公共下水道に繋げていきます。

28年度一般会計予算

Q　三好ヶ丘駅周辺整備事業の目的は。

A　駅利用者がロータリーの中で交錯しており、スペースが狭く、駐輪場も駐輪可能台数を超えているなど利便性の向上を図ること。カリヨンハウスの利用、交流の低下を解消するため人、交通の流れを再整備する目的です。

Q　さんさんの郷の利用者が減っている記事を見たが、対策は。

A　来年度以降、野菜作り入門コース等新設していきます。今後利用者の意見を取り入れた新たな取組を行っていきます。

◎さんさんの郷　ふれあい農園

Q　愛大跡地の現状は。

A　地元協議会ができ、住宅開発を行っていきたいこと。隣接の尾三衛生組合への影響を考え、組合の敷地から100m控えて計画すること。100mの土地利用を検討したい意向があること等、その後の進展はありません。

藤川仁司（新世紀の会・代表）

国の税制改革の影響

問　本市における「法人市民税」税率引き下げに伴う影響は。

答　28年度は影響ありませんが、29年度は13億4千万円、30年度は22億1千万円の減収の見込みです。

問　減収に対する対応策は。

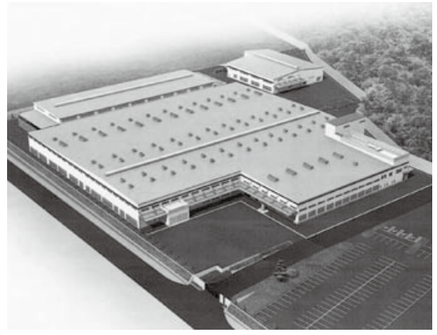
答　計画的に積み立ててきた財政調整基金、目的基金の取り崩しや国県補助金など確保により対応します。また、事業の大幅な見直しや徹底した無駄の切り詰めなどによる歳出の削減を行ってまいります。

財源の確保

問　先端企業の誘致を始め、自動車関連企業以外の企業誘致の考えは。

答　安定した市政運営に必要な財源確保のために先端企業を始め、自動車関連企業以外の企業誘致も重要であると考えます。

　産業構造の高度化や地域の活性化並びに雇用の拡大を促進するため、県の「21世紀高度先端産業立地補助制度」や本市の「高度先端産業及び新規成長産業立地奨励制度」をPRするなど、今度は市内企業の事業規模拡大や市外からの企業誘致のため、企業進出が可能な用地に関する情報収集など企業誘致に取り組んでまいります。



◎先端企業誘致（予想図）

問　具体的に企業誘致に向けて用地の確保等、地域と協議している事例は。

答　現在のところ用地の確保等、具体的に事例はありませんが、今後は検討してまいります。

青木直人（公明党・代表）

児童虐待防止

問　妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援を通じて、児童虐待の発生自体を予防し、減少させることが重要である。子育て世帯包括支援センター、地域の関係機関との連携は。

答　子育て世帯包括支援センター機能は、保健センターと29年度に開設の（仮称）子ども総合支援センターで担ってまいりたいと考えています。

問　様々な事情により行政機関や子育て支援拠点と自ら接点を持ちにくい家庭への支援も積極的に行うことが必要である。孤立しがちな子育て家庭へのアウトリーチ型支援はどのようか。また、民間ボランティアによる「家庭訪問型子育て支援」のホームスタート事業が全国で広がり始めている。考えは。

答　乳児家庭全戸訪問事業として、保育士の家庭訪問による絵本の読み聞かせや育児相談を行っています。ホームスタート事業については、親子と共に過ごすことで育児の悩みを聞き、孤独感や孤立感を未然に防ぐなどの効果が期待できます。今後、ファミリー・サポート・センターの事業の中で援助活動を追加するなど検討します。

問　平成27年7月1日から児童相談所全国共通ダイヤルが10ケタから覚えやすい3ケタの番号「189」になった。市民への啓発、周知の取組みは。

答　ポスター、リーフレットなどの啓発資材の配布を行い、啓発に努めています。今後の取組として子育て情報誌、保育園の入園のしおり等、子育て世帯が利用する媒体を活用していきます。

岡本守直（みよし未来の会・代表）

雇用促進住宅の譲渡・廃止

問　山伏行政区の雇用促進住宅は特殊法人合理化により廃止となったが、建設当初からの入居者の多くは高齢世帯になっている。市営住宅として再検討の余地はないか。

答　機構から要請があった平成13年時点で市営住宅を増やす考えはありませんでした。その後5回の意向調査があり検討したが改修建替えの財政負担の理由で取得しないことにしました。

問　阪神淡路大震災、東日本大震災による1317人にも及ぶ孤独死が社会問題化している現状、県と連携しコミュニティ単位で移住すべきでは。

答　機構、関係機関と情報共有し担当窓口で対応します。公営住宅入居は公営住宅法により、入居者募集時に申込みが必要で、コミュニティ単位の入居は困難です。県住宅供給公社へ働きかけは行っていきます。

財政基盤の将来

問　本市の財政状況は安定した固定資産税、好調な企業業績による法人市民税等により税収は好環境にある。然し海外生産の拡大等によりトヨタ自動車の県内生産台数は46％減と大幅にそのシェアを減少させており、人工知能（AI）技術の開発に向けて自動車産業の動向が注目される。異業種の企業誘致政策の復活が必要と考えるが。

答　事業規模の拡大や情報収集、企業誘致の重点分野は無いが多種多様な企業誘致の推進に取り組みます。

◎山伏行政区　雇用促進住宅

加藤芳文（清翔クラブ・代表）

会議の公開に関する問題点

問　最近市の公開された会議を傍聴したが、傍聴申込みは会議開始の5分以前とする、会議開催中の退室は禁止、配布した資料への書き込みと資料の持ち出しも禁止する、との指示を受けた。なぜこのような制限を加えるのか。

答　会議開始5分前としたのは、事務局が傍聴人数を把握するためで、会議中の退室禁止とは、みだりに傍聴席を離れないでの意図です。持ち出し禁止としたのは、会議出席者以外の傍聴者を含むすべての人からの求めに応ずることが困難だからです。今後コピー代の負担を検討します。

問　土地開発公社、教育委員会、農業委員会が会議の公開欄に記載がないが。

答　今後、市のホームページの会議の公開欄に追加するとともに、情報コーナーに会議録と会議資料を置きます。

教員異動等の実施主体

問　平成17年3月に、三好町も参加していた、豊田地方教育事務協議会が廃止されたが、同協議会が担当していた教員の人事異動や小・中学校の教科書採択の事務は、現在どこが行っているか。最近、教科書採択において謝礼を渡すという不祥事があり、愛知県内でも延べ156人が受けたとされるが。

答　教員異動は現在基本的に市内の学校間で行っています。教科書採択は県内を9地区に分けて行っており、本市は豊田・みよし地区採択地区協議会に属し、共同採択を実施しています。教科書採択に関する問題は、現在調査中で結果が出たら報告します。

○ 市政を問う ○

第1回定例会（3月議会）に11人の議員が、市政に対する代表質問・一般質問を行いました

福安金之助（新みよしの会）

健康寿命

問 **健康寿命の推計ができないか。**

答 推計した健康寿命（日常生活動作が自立している期間の平均）については、平成22年の場合、男性80・09才、女82・96才となります。ただし国が公表する国全体及び都道府県の健康寿命と市町村が独自に算定する健康寿命については、算定に用いるデータが違います。

問 **男性の標準化死亡比は、78・5女性の数字は。また、高い原因はどこにあるか。**

答 女性の標準化死亡比は、105・4です。原因としては、胃がん、心不全、腎不全、老衰が高い傾向にあることによるものと推察します。

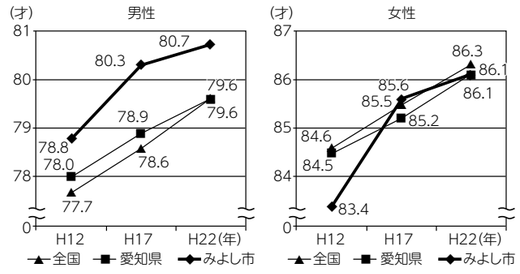
きまりの順守

問 **会議速報・会議録及び資料の掲載はどうなっているのか。**

答 毎月通知をし、守るよう指導していますが、守られていない場合も見受けられるため、更に周知徹底を図り、適切な会議公開制度の運用に努めます。ホームページにも会議資料を掲載していきたいと考えております。

問 **バスの随行員の在り方は。**

答 区長・民生委員など公職の方に、随行の役割を担っていただくことのご了承がいただけるのであれば、公共的団体の随行者の責任や負担など含め、検討していきたいと考えております。



◎国・県・みよし市の平均寿命の推移

水野隆市（新世紀の会）

高齢者の在宅医療

問 **みよし市民病院の在宅医療・看護の取組みは。**

答 訪問診療と訪問看護があり、医師や院内の訪問看護ステーションの看護師が自宅へ訪問し、病状や療養生活を見守り、適切なケアとアドバイスをしています。また、病院内にある、地域連携・医療相談室や在宅介護支援センターにおいても医療介護の相談に応じています。

問 **様態が急変した場合の対応は。**

答 訪問看護担当の看護師が24時間体制で緊急連絡を受ける体制を整えています。連絡を受けた看護師は、様態により訪問し、また、必要があれば主治医に連絡を取り、対応することとしています。

家庭ごみの回収

問 **ごみ集積場のごみを散乱させるカラス・猫への対策は。**

答 区長より、依頼があれば防護ネットを配布しています。また、ごみの量やカラスが多いため、ネットによる効果が弱い集積場には、紙パイプによる箱枠を作り、それにネットを被せることにより対策をしています。

問 **高齢者や障がい者の方々に対するごみ回収の在り方の考えは。**

答 障がい者の方には、在宅介護支援の家事援助として対応しており、今後は該当する世帯は増加していく中、地域での互助活動を含め、近隣市町を調査し、実施について検討していきます。

◎訪問看護ステーション

○ 市政を問う ○

第1回定例会（3月議会）に11人の議員が、市政に対する代表質問・一般質問を行いました

阿部憲明（公明党）

環境保全の取組み

問 **西三河5市で取り組む日本版「首長誓約」の内容は。**

答 3項目で構成されており①温室効果ガスの削減②エネルギーアクションプランの策定③自治体間の連携の誓約です。

問 **本市として省エネに向けての、市民への普及促進は。**

答 緑カーテン事業の支援や太陽光発電システムの導入、省エネ機器の設置に取り組んでいます。また、補助事業としては、太陽光発電、燃料電池、蓄電池、低燃費自動車への補助を行っています。

問 **「放射線量やPM2・5は安全レベルなのか」観測状況は。**

答 放射線量は環境課で小中学校等の定点を決め、測定をしています。PM2・5は愛知県が測定し、安全の確認をしています。

自然を守る取組み

問 **河川の清掃や草刈り整備等の維持管理は行っているか。**

答 草刈りは県が管理の二級河川については堤防法面を年一回実施しており、市が管理する準用河川は年2～3回業者委託により行なっています。清掃は実施していません。

◎「みどりのこみち」は緑がいっぱい

牧田充生（日本共産党）

市民病院の役割

問 **公立病院は地域医療としてどのような位置付けか。**

答 市民病院の近隣には、救急救命センターを備えるなど重症な救急患者を受け入れる急性期病院と、病診連携で市民病院に検査や受診以来のある診療所があり、急性期の大規模病院と地域の診療所の中間を持つ病院です。

・高度急性期病院からの患者さんの受け入れと在宅復帰に向けたリハビリテーションの実施や難病患者さんの緊急受け入れ先として重要な機能を担っています。

・慢性疾患や進行期の慢性患者さんが安心して療養できる療養病棟もあります。また、訪問看護ステーションや在宅介護支援センターも併設しています。

問 **病院では医師と看護師が必要と思うがどのように努力されているか。**

答 病院運営は、医師、看護師などマンパワーに頼る部分が大きく、医師、看護師が十分確保できないと、大きな支障をきたすこととなります。

・医師確保にあたっては、病院事業管理者や院長が大学病院医局に何回も足を運び、医師派遣をお願いしています。

・看護師確保にあたっては、市のホットライン・市民病院のホームページ・ハローワークを通じて募集しています。

・子育てをする医師、看護師を確保するため、院内保育施設の設置に向け平成28年度予算で設計業務委託費を計上しています。

◎地域医療の拠点

水谷正邦（青雲クラブ）

地方版総合戦略

問　職員の企画力を勘案し、各課に配置できるような人事となっているか。

答　職員配置については、本人の能力・経験・特性・希望、人事評価における企画力の評価項目や所属長等の意見を踏まえ、所属の新規事業の有無を勘案しながら配置しています。

問　新規事業をつくるため、民間企業や省庁等から採用するなど、外部人材を活用しては。

答　特色のある独自の新規事業を実施できるように、職員を企画力の高い人材に育成することが重要です。外部人材については、必要があれば専門的な知識を有する者を活用していきます。

シティプロモーション

問　シティプロモーションの一環として、動画やエンブレム等を作成するとのこと。ターゲットを明確にすることが重要だと考えるが、誰に対して、何を目的に作成するものか。

答　本市の魅力を広くＰＲするシティプロモーション事業は、市内外の皆さんを対象に、定住人口の増加を目的とする、地方創生のための総合戦略の施策の一つです。

問　動画は市民が楽しみながら参加でき、インパクトのあるものを作っていただきたい。市の意気込みと、動画やエンブレムの具体的なイメージは。

答　市民の皆さんには住み続けたいと、市外の皆さんからは住んでみたいと、興味を持っていただけるような、本市のイメージアップにつながるものを作っていきたいと考えています。

◎都内・駅構内等に貼られる流山市のＰＲポスター

山内勝利（新世紀の会）

先端産業育成・産業誘致

問　みよしの将来に向けて、先端技術育成会議の設置に取り組む考えは。

答　産学官による育成会議は、上位機関や先進地を参考にしながら情報を収集しつつ、意欲的な企業、団体、大学などとの連携や、新たな事業展開が図れるような体制づくりについて、調査研究していきたいと考えます。

問　先端技術誘致に向けた、受け皿（工業団地）の準備が必要では。

答　市内企業の規模拡大や企業誘致のため、企業進出可能な用地に関する情報収集や企業誘致の推進に取り組む考えです。

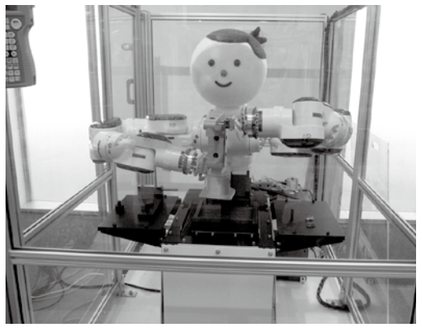
みよし市の職員採用

問　専門職の採用・育成は。

答　専門職は担当部署よりの要望を受け、必要な有資格・職種について新規採用の募集を行い、確保しております。また、保健師、社会福祉士、土木技師等の専門職については、必要な知識・技術の向上を図る専門研修の中で育成を図っています。

問　市内在住の職員が急減傾向、災害対応・地に着いた福祉のため、市内居住者の採用者数を高める考えは。

答　職員の採用に当たっては、優秀な人材の確保に向けて、公平で公正な採用試験を行い、成果主義で採用しています。市内居住者や将来、市内に住もうとする人を優遇することはできませんが、職員もみよし市に居住したいと思える、魅力あるまちづくりを進めていきたいと考えています。



◎先端技術の一つ、ロボット

小嶋立夫（新世紀の会）

みよしの魅力づくり

問　イルミネーション事業を将来「みよし冬まつり」と銘打って4大祭りとして進め、サンライブ周辺にも拡げては。

答　みよし商工会の冬のイベントとして、地域の活性化、賑わいの創出に繋がるよう、引き続き支援し協力していきます。

問　サンライブの開館に合わせてさんさんバスの利便性向上に取り組む考えは。

答　サンライブ前道路の両側にあるバス停を、サンライブ側1か所に統合し、利用者の安全性と利便性を図ります。

問　果物の六次産業化は雇用創出・地産地消の面からも進めては。

答　27年度には「6次産業化支援補助金」の創設と「6次産業化推進講座」を開設。知識の習得、支援するための協働者を育成します。又、講座参加者による蒲郡のラグーナで農産物や加工品を販売する計画を進めています。

問　ウオーキングコースの整備では史跡や建造物巡り、健康の道めぐりなど体力に応じたルートも複数できないか

答　みよし健康の道として体力に合わせて約1㎞から4・5㎞まで4コースを指定しています。新たな事業として健康づくりボランティアであるヘルスパートナーの皆様と協働でみよしの魅力を発見しながら歩く健康ウオーキングコースを準備しています。

◎サンライブ周辺

3月議会定例会に提出された案件

＊議案名を一部省略しています。

◆全員賛成議案

第 1 号	市行政不服審査会条例
第 2 号	市職員の退職管理に関する条例
第 3 号	市固定資産評価審査委員会条例の一部改正条例
第 4 号	市手数料条例の一部改正条例
第 5 号	市情報公開条例の一部改正条例
第 6 号	市個人情報保護条例の一部改正条例
第 7 号	市情報公開・個人情報保護審査会条例の一部改正条例
第 9 号	市職員定数条例の一部改正条例
第 11 号	市証人等の実費弁償に関する条例の一部改正条例
第 12 号	市災害派遣手当等の支給に関する条例等の一部改正条例
第 14 号	市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正条例
第 15 号	市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部改正条例
第 16 号	市部設置条例の一部改正条例
第 17 号	市印鑑条例の一部改正条例
第 18 号	市母子家庭等医療費支給条例の一部を改正する条例
第 19 号	市附属機関の設置に関する条例の一部改正条例
第 20 号	市消防団員等公務災害補償条例の一部改正条例
第 21 号	市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正条例
第 22 号	市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正条例
第 23 号	市遺児手当支給条例の一部改正条例
第 24 号	市立ふれあい交流館及びみよし市立公民館の設置及び管理に関する条例の一部改正条例
第 25 号	市奨学基金の設置及び管理に関する条例の一部改正条例
第 26 号	市少人数学級編制の実施に係る任期付市費負担教員の任用、給与等に関する条例の一部改正条例
第 27 号	市都市公園条例等の一部改正条例
第 28 号	市営住宅管理条例の一部改正条例
第 29 号	市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正条例
第 32 号	平成 27 年度みよし市下水道事業特別会計補正予算（第２号）
第 33 号	平成 27 年度みよし市農業集落排水事業特別会計補正予算（第２号）
第 34 号	平成 27 年度みよし市介護保険特別会計補正予算（第３号）
第 35 号	平成 27 年度みよし市やすらぎ霊園特別会計補正予算（第１号）
第 39 号	平成 28 年度みよし市下水道事業特別会計予算
第 40 号	平成 28 年度みよし市農業集落排水事業特別会計予算
第 42 号	平成 28 年度みよし市やすらぎ霊園特別会計予算
第 44 号	平成 28 年度みよし市病院事業会計予算
第 45 号	物品の買入れについて（みよし市図書館学習交流プラザ備品）
第 46 号	物品の買入れについて（みよし市立中央図書館システム機器）
第 47 号	指定金融機関の指定について
第 48 号	市道路線の認定について
議員提出議案第1号	市議会委員会条例の一部改正条例

◆全員賛成意見書

意見書第１号	地方法人課税の見直しに対して必要な対策を求める意見書

◆賛成多数議案

第８号	市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償支給に関する条例一部改正条例
第 10 号	市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
第 13 号	市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例等の一部改正条例
第 30 号	平成 27 年度みよし市一般会計補正予算（第６号）
第 31 号	平成 27 年度みよし市国民健康保険特別会計補正予算（第２号）
第 36 号	平成 27 年度みよし市後期高齢者医療特別会計補正予算（第１号）
第 37 号	平成 28 年度みよし市一般会計予算
第 38 号	平成 28 年度みよし市国民健康保険特別会計予算
第 41 号	平成 28 年度みよし市介護保険特別会計予算
第 43 号	平成 28 年度みよし市後期高齢者医療特別会計予算

◆少数賛成不採択

請願第１号	若者も高齢者も安心できる年金制度の実現を求める請願

地域防犯パトロール隊紹介

苅生行政区　防犯パトロール隊

苅生防犯パトロール隊は、平成17年2月に設立され、現在までは6台の個人所有の青パト車で、毎週月曜日から土曜日に毎日パトロールを行ってきました。

今年1月に日本財団助成による、白と黒で、パトカー色の青パト車の贈呈を受けて、この4月よりマイク内蔵の青パト専用車による地域のパトロールを行っております。

苅生地区は、大きく三つの集落に分散した土地がらを有しているために、当初より青パト車によるパトロールを重点的に実施しています。

又、のぼり旗も13ヶ所に45本を設置しており、地域や通過車両に対して意識高揚にもなっていると思います。

パトロール範囲は、北部小学校区の苅生、高嶺区と、根浦地域を巡回しております。

尚、夏期8月と冬期の12月には夜間パトロールも実施しており平成26年には、みよし市広報や、ひまわりネットワークも取材に訪れ、テレビでも放映されました。

行政区行事においては、盆踊り、秋祭り等での防犯活動や交通安全運動にも応援させていただいております。これからも地域が「安全・安心」な、まちとして暮らせるように、防犯活動を続けていきます。

苅生防犯パトロール隊　近藤　忍

夜間パトロール

青パト専用車とのぼり旗

次回定例会のご案内

平成28年第2回定例会の予定は次のとおりです。

会　期　6月6日（月）～22日（水）
一般質問　6月9日（木）～10日（金）
議案質疑　6月13日（月）

【委員会】
総務協働委員会　6月14日（火）
文教厚生委員会　6月15日（水）
経済建設委員会　6月16日（木）

編集後記

本年度の議会だより「きずな」は昨年度に続き、表紙をアートの街みよしを飾る彫刻作品を紹介し、裏表紙には街の安全を守る地区防犯パトロール隊の活動を紹介してまいりました。これからも議会の情報発信媒体として親しまれる紙面づくりに努め、皆様と議会を結ぶ一助となれば幸いです。次号から編集委員のメンバーが変わります。一年間ありがとうございました。

議会広報特別委員会

〒470-0295 愛知県みよし市三好町小坂50 TEL〈0561〉32-2111 ㈹　FAX〈0561〉34-4549
みよし市議会ホームページアドレス　http：//www.city.aichi-miyoshi.lg.jp/
（市ホームページから市議会の欄をクリックしてください。）

VEGETABLE OIL INK
環境に優しい植物油インキを使用